



糸原 壽之 議員

質問 美肌温泉サミットの活用と 奥出雲バルの一層の推進を

町長 一層の利用向上を目指し支援していく

質問 日本三大美肌温泉サミット宣言について、町長の考えは。

町長 現在の具体的な取り組みは、共通のパンフレットの作成、観光情報サイト等でのPR、ロゴマークの作成は3自治体が考案中。今後もサミットを開催することが重要であり、連携を深めていくことが大切。

質問 町内3つの温泉施設の統一料金を設定しては。

町長 現在のところは考えていないが、各温泉施設が一堂に会する機会を作り、提案を参考にしたい。

質問 奥出雲バルの一層の推進のため、今後の展開の考えは。

旅館宿泊者には、賑わい創出奨励として優待券とセットで助成金交付を。

町長 奥出雲バルはこれまで三回開催した。既に奥出雲の名物イベントとして認知度が増している。宿泊助成等も含め、商工会と連携して、今後も引き続き支援していく。

副自治会長委嘱 廃止について

質問 副自治会長職委嘱の廃止理由及びその予算額と使途は。

町長 これまで町が直接副自治会長に依頼することは無かった。また今後小さな拠点づくりに対する取り組みが求められている状況であり、この体制整備等も喫

緊の課題となっており、今後の地域づくりの施策の構築に鑑み廃止した。予算的には、180万円で、小さな拠点づくり施策の拡充にあてる。

再質問 回覧文書にあった、副自治会長報酬廃止を自治会長会で決定することは、規則上できないことだ。

町長 自治会回覧文書については、文言が正確さを欠き、誤解を招いたことは深くお詫びし、今後このようなことの無いよう留意する。

少子化対策について

質問 この度、教育委員会内に、少子化対策としての支援を

一元的に推進する体制が強化されたが、これまでとの違いと、少子化の現状認識、今後の課題とその施策について聞く。

教育長 このたび結婚から子育て支援を一元的に推進する体

制強化により、出会いの場の提供や他団体との連携、結婚後の出産子育て支援を一連のつながりを持った支援となる。

今後は、子育て支援施策の情報発信の充実や所管課が連携し、取り組んでいく。



新設された教育魅力課と結婚・子育て応援課（横田庁舎）